

15分の模擬授業（R6 近畿/大阪/なら）

《 高等学校学習指導要領 P27 第1 情報 I 2 内容とその取扱い 》

(2) コミュニケーションと情報デザイン

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(イ) 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解すること。

- テーマに沿った1単位時間の授業計画を立て、指導案を作成し、導入から展開にかけての最初の15分間
- ペアワーク等、児童・生徒役が対面したり、近づいたりする授業はできません。また、配布物等を児童・生徒役に渡すことは不可
- タブレット等は使用してよいですが、パワポNGの板書形式
(※注意)指導案は、A4サイズの紙片1枚にまとめてください。

指導案について

- フルで書いてもおK
- 最低限
 - 1.担当者
 - 2.本時の内容
 - 3.本時の目標
 - 4.生徒観
 - 5.展開（15分のみ）
 - 6.板書計画（写真OK）

15 分間の模擬授業_指導案

担当：

1. 本時の内容
情報セキュリティ
2. 本時の目標
(ア) 情報セキュリティの機密性、完全性、可用性についてそれぞれの知識を理解し、これら3つについて説明することができる。【思】
(イ) 情報セキュリティを脅かす害意や危険を理解し、どのような危険があるかを記述することができる。【知】
3. 生徒観
集中が切れてしまうと、周りの人は話してしまう生徒がややいるクラスであるため、生徒の集中を切らさないように生徒への発問を増やし、集中力の維持を意識しながら指導を行っていく。

4. 本時の展開

学習内容	指導過程・学習活動	留意点・評価
導入 5分	・新紙幣が発行されたのは、皆さん知っていますよね。 新紙幣にはどんな特徴がありますか。 ○渋沢栄一さん！ ○ホログラムがあるらしい ・この新紙幣には偽造対策がいっぱいあります。 ・この紙幣に偽造ができないようなセキュリティがあるのと同様に、スマートフォンやPCにもセキュリティがあります。 ・本時はその情報のセキュリティを学んでいきます。	*実際に新紙幣を生徒に簡単に見せる。
展開 10分	・情報セキュリティの機密性、完全性、可用性について教科書を通して解説を行う。 ・機密性、完全性、可用性を生徒の例を生徒に問う。 ○機密性はアカウントに通じるのではないか ○分からなかった	*生徒の反応を見ながら、解説の量や発問を調整する。
準備物 PC、教科書、ノート、筆記用具		